

# 調布市不登校施策に係る検討委員会の設置について

令和5年6月19日  
調布市教育委員会  
指導室教育支援担当

## 1 国・都の動向・現状

- 【国】教育機会確保法の施行(平成29年2月)
  - 【国】「不登校児童生徒への支援の在り方について」(令和元年10月25日)
  - 【国】「不登校に関する調査研究協力者会議報告書～今後の不登校児童生徒への学習機会と支援の在り方について～」について(令和4年6月10日)
  - 【国】「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)について」(令和5年3月31日)
  - 【都】「児童・生徒を支援するためのガイドブック～不登校への適切な支援に向けて～」(平成31年3月)
- ※小・中・高の不登校が約30万人に急増。90日以上の不登校であるにもかかわらず、学校内外の専門機関等で相談・指導等を受けられていない小・中学生が4.6万人。

## 3 組織体制

	職名等
1	学識経験を有する者
2	調布市立小学校長会の推薦する者
3	調布市立中学校長会の推薦する者
4	教育部長
5	教育部指導室長
6	教育部指導室教育支援担当課長
7	教育部指導室副主幹
8	教育部指導室教育支援コーディネーター
9	教育部指導室教育相談心理職専門員
10	教育部指導室チーフスクールソーシャルワーカー
11	適応指導教室(太陽の子)職員
12	子ども生活部児童青少年課職員
13	子ども生活部子ども政策課職員
14	子ども・若者総合支援事業ここあ

## 5 スケジュール

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
会議等	要綱策定	委員会① 教育委員会説明	委員会②			委員会③	教育委員会報告①	パブコメ	委員会④	教育委員会報告②	各校に周知

## 6 成果物

- 「調布市不登校支援プラン」(仮称)冊子及び概要版
- 教員用指導資料「不登校児童・生徒への支援ガイド」(A3二つ折りリーフレット)

## 2 市の動向・現状

### 調布市基本計画

施策04-4  
「個に応じたきめ細かな支援」  
・不登校児童・生徒への支援

- ・不登校児童・生徒は増加傾向
- ☞ 新たな不登校児童・生徒を生まない「魅力ある学校づくり」の推進が必要
- ・「調布市立小・中学校における不登校児童・生徒への支援方針」(平成31年1月)策定から5年近く経過
- ☞ 新たな不登校支援方針の策定が必要

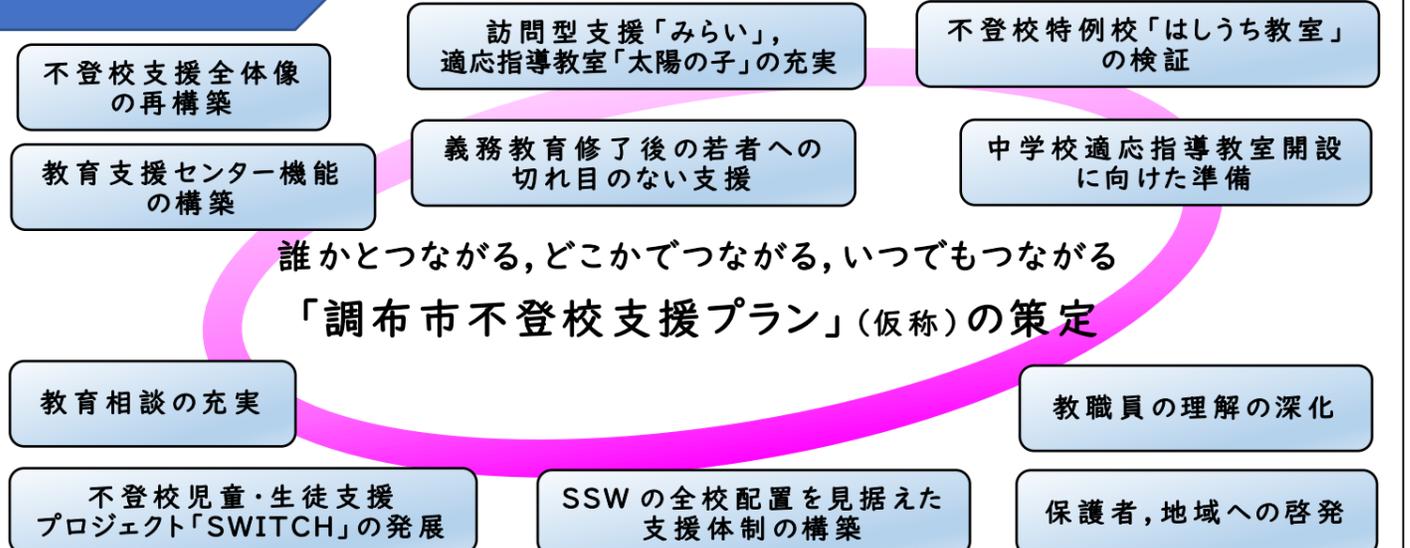
### 調布市教育大綱<第3期>

連携テーマ2  
「子どもたち一人一人に応じた教育及び支援の充実」  
・不登校など子どもたちを取り巻く諸課題への対応に向け、子どもたち一人一人に応じた教育及び支援の充実に取り組みます。

### 調布市教育プラン

基本方針2  
「生きる力」を育て、個を伸ばす  
教育を充実する  
施策2 個に応じたきめ細かな支援  
13 不登校児童・生徒への支援

## 4 検討内容



## 7 懸案事項

- (1) 全ての不登校児童・生徒に切れ目のない支援を行うための体制構築  
☞ 各関係機関の連携強化, 義務教育を修了した若者への支援の継続
- (2) 中学校版 適応指導教室(教育支援センター)の開設に向けた施設等の確保  
☞ 候補地の調査・検討
- (3) 小学校1~3年生の不登校児童をターゲットにした支援体制の構築  
☞ 訪問型支援「みらい」以外の新たな受け皿を検討
- (4) 令和7年度スクールソーシャルワーカーの全校配置に向けた人材確保, 支援体制の構築  
☞ スクールソーシャルワーカーの待遇面の向上, モデル校における試行的な実施